申請書（施設に関する情報）協力金 8/20～9/12

様式1－1

法人名又は 個人事業主名	

↓該当するものに必ずチェックしてください	4で始まる7桁の施設番号を記載してください。	対象地域
□	本施設は、(4)緊急事態措置協力金(令和3年2月8日～2月28日)に申請済みです。	京都府全域
□	本施設は、(5)感染症拡大防止協力金(令和3年3月1日～3月14日)に申請済みです。	京都府全域 ※1
□	本施設は、(6)感染症拡大防止協力金(令和3年3月15日～3月21日)に申請済みです。	京都市内
□	本施設は、(7)感染症拡大防止協力金(令和3年4月5日～4月24日)に申請済みです。	京都市内 ※2 山城・乙訓地域
□	本施設は、(8)まん延防止等重点措置協力金(令和3年4月12日～4月24日)に申請済みです。	京都市内
□	本施設は、(9)緊急事態措置協力金(令和3年4月25日～5月11日)に申請済みです。	京都府全域
□	本施設は、(10)緊急事態措置協力金(令和3年5月12日～5月31日)に申請済みです。	京都府全域
□	本施設は、(11)緊急事態措置協力金(令和3年6月1日～6月20日)に申請済みです。	京都府全域
□	本施設は、(12)まん延防止等重点措置協力金・感染症拡大防止協力金(令和3年6月21日～7月11日)に申請済みです。	京都府全域
□	本施設は、(13)感染症拡大防止協力金(令和3年7月12日～8月1日)に申請済みです。	京都府全域
□	本施設は、(14)まん延防止等重点措置協力金・感染症拡大防止協力金(令和3年8月2日～8月19日)に申請済みです。	京都府全域
□	本施設は、上記協力金のいずれにも申請を行っていません。	※1 京都市以外は3/7 まで ※2 京都市内は4/11まで

フリガナ			
施設名称 (店舗名等)			
営業許可番号		営業許可証の有効期限	(元号) 年 月 日
所在地	〒 京都府 ※番地、ビル名、階、部屋番号まで記載してください。	施設コード (P7参照)	
施設電話番号		※施設の種類を具体的に記入してください。	

休業要請等の対応状況

□施設の休止(休業)　　□営業時間の短縮(午前5時から午後8時まで)

休業要請等に対応した日数及び営業時間

8月												9月												協力日数	短縮後の営業時間
20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	日	

休業要請等(休業又は営業時間短縮)に応じた日に「○」、定休日等の店休日に「定」を記入してください。もともと20時までに閉店する日は空欄にしてください。
「○」の合計数を協力日数欄に記入してください。

前年(8/21～9/13)又は前々年(8/23～9/15)の営業日数等

営業日数	定休曜日	通常の営業時間
日	曜日	

前年(8/21～9/13)又は前々年(8/23～9/15)の期間中における営業日数を記入してください。

8月20日(金)から休業要請等に応じることが困難な場合は、その事情を以下の記載欄に記載してください。

記載欄	

前年(8/21～9/13)又は前々年(8/23～9/15)と要請期間の営業日数が異なる場合には、理由書(様式4)を提出してください。

□ 理由書(様式4)を提出します。

早期支給 (早期支給を受給した場合は、様式1－2、1－3，1－4で算出した総支給額から48万円を差し引いた金額を今回支給します)

□ 早期支給分として、今回申請の協力金の一部を受給しました。 ※総支給額が48万円を下回る場合は、超過支給額を返還いただきます。

【注意】複数施設(店舗)を申請する場合、様式1－1をコピーして各施設(店舗)に関する情報(1施設(店舗)につき1枚ずつ)を記入してください。添付書類(「別表2」⑦～⑭)の表紙として使用し、1施設(店舗)ごとに提出書類をまとめて提出するようにしてください。「○○屋四条店」など、どの施設(店舗)か分かるように記載してください。